

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	平成27年12月に理事長の交代という、大きな節目を迎えた。今後の施設運営方針を確認し、更なるサービスの向上に努めなければならない。	職員全員が施設理念を理解し、サービスの提供が出来るよう協議する。	施設理念の意義について、ミーティングで話し合い、職員全員が共通の認識のもと、サービスの提供が出来るよう繰り返し協議していきたい。	12ヶ月
2	20	家族の方に出来るだけ面会に来ていただけるようお願いをしているが、遠方に住んでいる方も数名おられ、面会の少ない利用者に寂しい思いをさせているのではないかと。	面会の少ない利用者にも、家族の状況が伝えられ、寂しい思いをしないような対応を心掛ける。	定期的の手紙を交換したり、電話で直接家族の声を聞いたりする事で、利用者が寂しい思いをしないよう支援していきたい。	12ヶ月
3	35	現在、施設の避難訓練は職員のみで実施しているが、今後は地域の方にも参加をしてもらい、いざという時に安心して繋がる訓練をするべきではないかと。	施設で行っている避難訓練に参加をしていただき、訓練の内容を地域の方にも知っていただく事で、施設、地域の安心に繋げたい。	総合避難訓練を実施する際は、近隣住民の方や地域の消防団の方等に訓練の趣旨を伝え、出来るだけ参加していただけるようお願いする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。